旅行・観光消費動向調査

本資料は、調査開始から現在の「旅行・観光消費動向調査」に至るまでの主な変遷を簡潔に整理したものです。

調査の沿革

年	主な変更・拡充内容
2005年 （平成17年）	➢ 4-6月期より調査を開始。
2010年 （平成22年）	➢ 調査対象者数を１四半期約7,500人から、約25,000人に拡大。
2015年 （平成27年）	➢ オンラインによる調査方法を導入。
2017年 （平成29年）	➢ 地域統計の整備にあたり、目的地別、訪問地別に把握する設問を追加。
2018年 （平成30年）	➢ 旅行者の手配方法の多様化に伴い、手配方法に関する設問を追加。 ➢ 参考値として都道府県別の集計・公表を開始。
2020年 （令和２年）	➢ 政府統計共同利用システムによるオンライン回答を導入。
2024年 （令和６年）	➢ 調査対象者数を１四半期約25,000人から、約29,000人に拡大。 ➢ 回答者負担の軽減を図るため、手配方法に関する設問を選択し方式に変更。